

### III. 重点テーマ別事業方針

#### 1. 5つの重点テーマと主な取組

5つの重点テーマと主な取組は以下のとおりである。

##### 基本構想における5つの重点テーマ

###### ◎生涯を通じこころの豊かさを支える図書館



- バランスのとれた蔵書構成、図書等資料の充実
- 利用者に応じたきめ細やかなサービス・事業による生涯学習機会の提供
- 図書館利用を促進するためのきっかけづくり
- 図書館サポーターの活動の場を確保し、社会参画の機会を提供

<キーワード>

中央館としての蔵書構成 / 豊富な図書資料 / きめ細かいサービス・展示  
/ 生涯学習の場 / 情報発信の強化 / サポーター（ボランティア）等

###### ◎課題解決型図書館



- 課題解決をサポートするためのレファレンス\*<sup>2</sup>サービスの充実
- 他自治体図書館や関係機関との連携強化
- ICTを活用した資料確保とインターネット環境の整備

<キーワード>

参考資料の収集 / レファレンス充実 / ネットワーク強化  
/ スタッフ育成 / ICT環境の整備 等

###### ◎学校・家庭と連携する図書館



- 子ども向けの資料・サービスの拡充による読書活動の支援
- 家庭・地域・学校と連携した読書活動の推進
- 学校のニーズに対応する図書館サービス、学校関連事業の充実

<キーワード>

年齢に応じた図書・サービス / 学校図書館への支援  
/ 青少年向けサービス / 本の魅せ方 / 親子利用の促進 等

###### ◎地域のコミュニティ形成を支援する図書館



- 区民が集い、情報交換を行う場と機会の提供
- 利用者同士の多世代交流の場を確保
- 災害時の情報発信などの地域防災拠点の形成

<キーワード>

集い話し合う場の提供 / 多世代交流・活動・発表の場の提供  
/ 公園利用との連携 / 防災機能 等

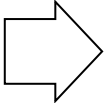
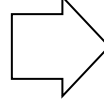
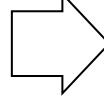
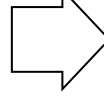
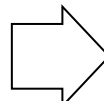
###### ◎板橋の魅力“緑と文化”を象徴する図書館



- “水や緑”などと調和した心地よく読書できる空間作り
- 区の特長となる資料の収集・保存・活用
- ボローニャ子ども絵本館を活用した事業展開
- 教育科学館など近隣施設や公園と一体となった新たな連携事業の実施

<キーワード>

緑に囲まれる / 公園利用との連携 / 世界の絵本 / 板橋の魅力創出  
/ 教育科学館との連携 / 近隣小中学校との連携 等

ソフト面の主な取組	ハード面の主な取組
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央館として、地域図書館の蔵書を補完する図書資料の収集、全館の蔵書の調整</li> <li>・利用者に応じたきめ細やかなサービス</li> <li>・SNS*<sup>3</sup>やデジタルサイネージ*<sup>4</sup>（電子広報機）など ICT を活用した情報提供の強化</li> <li>・図書館ボランティアやグループを組織化した図書館サポーター制度の創設 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開架スペースの確保</li> <li>・蔵書にあわせた複数の書庫</li> <li>・ICT 化に対応できる施設</li> <li>・活動や発表の場となるスペース</li> <li>・多目的室（サポーター室）の設置 等</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央館としてのレファレンス機能を満たす参考資料の収集</li> <li>・レファレンスカウンターの増設とレファレンス体制の整備</li> <li>・オンラインデータベースの拡大</li> <li>・他図書館や関係機関とのネットワーク強化 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンスカウンターの設置</li> <li>・ICT 化に対応できる施設</li> <li>・グループ学習室の設置</li> <li>・資料を探しやすいサイン・配架 等</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の年齢や成長に応じた図書の収集と提供</li> <li>・児童エリアとボローニャ子ども絵本館との連携したサービスの提供</li> <li>・児童エリアにおける企画展の実施</li> <li>・学校貸出用図書の充実</li> <li>・中学校とヤングアダルトコーナーとの連携 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童エリアとボローニャ子ども絵本館の整備</li> <li>・防音に配慮した児童エリア</li> <li>・児童図書・絵本のレファレンスカウンターの整備</li> <li>・ヤングアダルト（青少年）コーナーの充実 等</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民等へのいたばしギャラリーの貸出</li> <li>・区内の大学や関係機関との連携講座等の実施</li> <li>・公園利用者を考慮したいたばしラウンジ（カフェ）などの設置や公園イベントとの連携</li> <li>・防災関連図書の巡回展示、講座等の実施 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いたばしギャラリーの整備</li> <li>・いたばしラウンジ（カフェ）の整備</li> <li>・耐震性に優れた建物の建築・整備</li> <li>・公衆無線 LAN の整備</li> <li>・災害対策用倉庫の整備 等</li> </ul>
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・板橋区の特色となる図書の集約と公開</li> <li>・絵本コンシェルジュ*<sup>5</sup>の配置</li> <li>・海外絵本の一般貸出（一部）の実施</li> <li>・科学関係の図書の充実、教育科学館での展示</li> <li>・平和公園イベントと図書館企画展示の連携</li> <li>・緑と文化に関する講演会の開催 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いたばしギャラリーの整備</li> <li>・緑に親しむ空間の整備</li> <li>・板橋区コーナーの設置</li> <li>・児童・絵本レファレンスカウンターの整備</li> <li>・絵本の表紙を見せる書架の整備 等</li> </ul>

## 2. 重点テーマ別事業一覧

以下に重点テーマ別事業の一覧を示す。

表 III-1 重点テーマ別事業・サービス

1) 生涯を通じこころの豊かさを支える図書館

① バランスのとれた蔵書構成、図書等資料の充実	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 中央館として、地域図書館の蔵書を補完する図書資料の収集、全館の蔵書の調整		○	
(イ) 乳幼児から高齢者まで、豊富でタイムリーな蔵書の収集、提供			○
(ウ) 地域資料(行政資料、郷土資料)の収集・充実、アーカイブ化の検討 (新規)	○	○	
(エ) 視聴覚資料の提供			○
(オ) 電子書籍の導入検討 (新規)		○	
② 利用者に応じたきめ細やかなサービス・事業による生涯学習機会の提供	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 障がい者向けサービス	○		○
(イ) 多文化サービス			○
(ウ) 高齢者向けサービス			○
(エ) 常設展示、定期的な特集展示の実施	○		○
(オ) 講座、イベントの実施	○		○
③ 図書館利用を促進するためのきっかけづくり	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 利用者に応じた図書館利用案内・リーフレット等の充実			○
(イ) SNSやデジタルサイネージ(電子広報機)などICTを活用した情報提供の強化 (新規)		○	○
(ウ) 「いたばし図書館会員制度」の創設 (新規)		○	
(エ) 子ども向けイベント、中高生との連携・協働イベント、全館合同イベントなどの実施 (新規)		○	○
④ 図書館サポーターの活動の場を確保し、社会参画の機会を提供	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 図書館サポーター制度の創設 (新規)		○	
(イ) 図書館サポーター向けの研修の充実		○	
(ウ) 図書館サポーター連絡調整会議の開催		○	

2) 課題解決型図書館

① 課題解決をサポートするためのレファレンスサービスの充実	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 中央館としてのレファレンス機能を満たす参考資料の収蔵	○	○	
(イ) レファレンスカウンターの増設とレファレンス体制の整備 (新規)	○	○	○
(ウ) レファレンス事例データベースの作成・公開、WEBを通じたレファレンスによるサービスの充実 (新規)		○	
(エ) ビジネス支援、子育て支援、健康・医療情報支援、地域活動支援などの区民の個々の課題解決に向けた資料の充実		○	○
(オ) 調べ方講座、情報検索講座の実施		○	○
(カ) パスファインダーの作成・公開		○	○
(キ) 区民の課題解決を支援するための設備の提供 (新規)	○	○	○
② 他自治体図書館や関係機関との連携強化	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 他自治体図書館ネットワークの強化		○	
(イ) 区内関連施設や区内企業との連携		○	
(ウ) 国内絵本図書館との情報共有・連携		○	
③ ICTを活用した資料確保とインターネット環境の整備	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) オンラインによるデータベースの拡大		○	○
(イ) レファレンスカウンターにおけるICT機器の設置			○
(ウ) 公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備、パソコン席・パソコンが利用可能な学習席の増設によるICT利用環境整備	○		○
(エ) デジタルサイネージによる館内案内等の導入 (新規)	○	○	
(オ) 地域資料のデジタル化や電子書籍の導入検討 (新規)		○	

### 3) 学校・家庭と連携する図書館

① 子ども向けの資料・サービスの拡充による読書活動の支援	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 利用者の年齢や成長に応じた図書の収集・提供		○	○
(イ) 児童エリアとボローニャ子ども絵本館との連携したサービス提供 (新規)		○	○
(ウ) 「おはなしの部屋」でのおはなし会等子ども向けイベントの充実			○
(エ) 児童エリアの利用時間の拡大			○
(オ) 青少年向け学習室の設置や近隣中学校等との連携によるヤングアダルトサービスの充実 (新規)			○
(カ) 「かるがもタイム」の充実、書架配置の工夫、「赤ちゃんの駅」の設置などによる親子での気軽な利用の促進	○		○
(キ) 子育て支援サービスの実施 (新規)			○
(ク) 託児サービスの実施 (新規)	○		○
② 家庭・地域・学校と連携した読書活動の推進	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 年齢別、テーマ別おすすめ本の紹介			○
(イ) 家読への取組の啓発事業の実施		○	
(ウ) 児童エリアにおける企画展の実施 (新規)			○
(エ) 学習や活動に利用可能な諸室の整備 (新規)	○		○
(オ) 保育園・幼稚園のお散歩時に利用可能な諸室の整備 (新規)	○		○
(カ) あいキッズ等への団体貸出用図書の充実		○	○
③ 学校のニーズに対応する図書館サービス、学校連携事業の充実	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 学校団体貸出用図書の充実		○	
(イ) 学校図書館支援用の閉架書架の設置 (新規)	○	○	
(ウ) 学校への図書館サポーター派遣		○	○
(エ) 小中学生の情報リテラシー支援		○	
(オ) 小中学生向け読書通帳の発行		○	
(カ) 読書感想文コンクールや調べる学習コンクールの実施		○	
(キ) 中学校とヤングアダルトコーナーとの連携 (新規)	○		○

### 4) 地域のコミュニティ形成を支援する図書館

① 区民が集い、情報交換を行う場と機会の提供	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 区民等へのいたばしギャラリーの貸出 (新規)	○		○
(イ) 区内の大学や関係機関との連携講座などの実施と場の提供 (新規)	○		○
(ウ) デジタルサイネージによる情報提供 (新規)	○		○
② 利用者同士の多世代交流の場の確保	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 公園利用者を考慮したいたばしラウンジ(カフェ)等の設置や公園イベントとの連携 (新規)	○		○
(イ) いたばしラウンジ(カフェ)を利用した多世代交流イベントの実施 (新規)	○		○
③ 災害時の情報発信などの地域の防災拠点形成	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 防災関連図書の巡回展示、講座等の実施 (新規)	○		○
(イ) 公衆無線LAN(Wi-Fi)の導入 (新規)	○		○
(ウ) 帰宅困難者等に対応した災害用物品等の配備	○		○
(エ) 耐震性に優れた建物の建築、設備への配慮 (新規)	○	○	○

## 5) 板橋の魅力“緑と文化”を象徴する図書館

① “水や緑”などと調和した心地よく読書できる空間づくり	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) アメニティの向上 (新規)	○		○
(イ) 公園と一体化した空間の整備 (新規)	○	○	○
(ウ) 公園の緑を感じる図書館空間の整備 (新規)	○		○
(エ) 多様な読書席の設置 (新規)	○		○
(オ) 緑と文化に関する講演会の開催 (新規)			○
② 区の特長となる資料の収集・保存・活用	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 板橋区の特長となる図書の集約		○	
(イ) 櫻井徳太郎文庫の紹介コーナーの設置 (新規)	○	○	○
(ウ) 櫻井徳太郎文庫を活用したワークショップや講座の開催 (新規)		○	○
(エ) 友好都市・交流都市コーナーの設置	○	○	○
(オ) 平和コーナーの設置	○	○	
(カ) 貴重資料等のデジタル化 (新規)		○	
③ ボローニャ子ども絵本館を活用した事業展開	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 児童エリアと連携したコーナーの設置 (新規)	○	○	○
(イ) 表紙の見える展示によるファンタジー空間の創出 (新規)	○	○	○
(ウ) 絵本コンシェルジュの配置 (新規)		○	○
(エ) 一般貸出の実施 (新規)		○	○
(オ) 国際絵本翻訳大賞の実施		○	
(カ) 絵本づくりワークショップの実施		○	○
(キ) 新着図書の紹介(ボローニャブックフェア)		○	○
(ク) テーマ展示の実施 (新規)		○	○
(ケ) イタリア・ボローニャ関連企画の実施 (新規)		○	○
④ 教育科学館など近隣施設や公園と一体となった新たな連携事業の実施	施設設備 関連	中央機能	地域図書館 機能
(ア) 科学関係の図書の充実、教育科学館での展示 (新規)		○	○
(イ) 教育科学館のイベントと図書館の企画展示の連携 (新規)		○	○
(ウ) 教育科学館との連携事業の実施 (新規)		○	○
(エ) 調べる学習イベントの共催 (新規)		○	○
(オ) 平和公園イベントへのいたばしギャラリー等の貸出 (新規)	○	○	○
(カ) 平和公園イベントと図書館の企画展示の連携 (新規)		○	○
(キ) 近隣の小中学校との連携			○

### 3. 重点テーマ別事業の解説

#### 1) 生涯を通じこころの豊かさを支える図書館

##### ①. バランスのとれた蔵書構成、図書等資料の充実

板橋区立図書館の中央館として、将来を見据え、幅広い年代や様々な目的の利用者に対応し、かつバランスのとれた質の高い蔵書構成で豊富な図書等資料を確保し、提供する。

#### (ア) 中央館として、地域図書館の蔵書を補完する図書資料の収集、全館の蔵書の調整（拡充）

地域図書館が収集する身近な課題や調べもののための資料や読書を楽しむ図書に加え、専門的図書、参考図書<sup>\*6</sup>（各種事典、辞書）、地域資料（行政資料、郷土資料）等を揃え、学習、調査、研究に役立つ資料の充実を図る。また、区立図書館全館の蔵書調整を行う。

#### (イ) 乳幼児から高齢者まで、豊富でタイムリーな蔵書の収集、提供（拡充）

区民が生涯を通じて図書館を活用できるよう、各々の年代のニーズに応じた豊富な図書を収集し、乳幼児向け、児童向け、中高生向け等、年代別にわかりやすい展示、配架を行う。また、高度情報化やグローバル化等の社会情勢の変化を踏まえ、時事、新制度、新技術等、タイムリーな図書資料を収集し、提供する。

#### (ウ) 地域資料（行政資料、郷土資料）の収集・充実、アーカイブ化<sup>\*7</sup>の検討（新規）

子どもの頃からわがまち「板橋」を知り、郷土愛を育んでもらうために、板橋についての様々な地域資料（行政資料、郷土資料）の収集、保存を行う。また、貴重資料のデジタル化と公開についても検討する。

#### (エ) 視聴覚資料の提供（拡充）

音楽や映像資料を幅広く揃える。また、館内に視聴覚資料を鑑賞できるスペースを設ける。

#### (オ) 電子書籍<sup>\*8</sup>の導入検討（新規）

電子書籍は、開館時間を気にせず、来館しなくても利用可能であり、音声読み上げ機能や拡大機能により活字資料への読書困難者にも対応可能である。先行導入自治体の事例を研究し、ニーズや内容等を考慮して検討を進める。

## ②. 利用者に応じたきめ細やかなサービス・事業による生涯学習機会の提供

あらゆる方が利用しやすい、きめ細やかなサービスを提供する。また、生涯学習施設として年代、目的等に応じた多様な講座、イベント、展示などを実施する。

### (ア) 障がい者向けサービス（拡充）

対面朗読、録音資料<sup>\*9</sup>の提供、自動読み上げ機、サピエ<sup>\*10</sup>の登録、宅配サービス、車いす用閲覧席の設置等、障がい者のニーズに合ったサービスを検討し、充実を図る。

また、電子書籍の導入など来館しにくい障がい者向けの非来館型サービスについて、拡充に向けて検討を進める。

### (イ) 多文化サービス（拡充）

主に区内在住外国人向けの外国語の図書資料の整備や利用案内等のパンフレットを作成する。また、ピクトグラム<sup>\*11</sup>など、わかりやすい館内案内やサインを整備する。

### (ウ) 高齢者向けサービス（拡充）

読書することに不便を感じている高齢の方々が本を読みやすいように拡大読書器や大活字本<sup>\*12</sup>などのサービスを実施する。さらに、電子書籍などの非来館型サービスや、文字の拡大等が容易な ICT 機器の活用などによる利用者支援についても検討する。

また、高齢者向けの行事の開催により、図書館の利用拡大を図り、シニアサポーターの活動につなげるなど、高齢者がこれまでに蓄積した知識を区民と共有するための取組を実施する。

### (エ) 常設展示、定期的な特集展示の実施（継続）

常設展示として板橋区コーナーや平和コーナー、いたばしギャラリーを設置する。板橋区コーナーでは、板橋区の関連書籍や櫻井徳太郎文庫、姉妹都市関係等資料を展示する。平和コーナーでは、平和都市「板橋」として、平和資料及び平和公園ゆかりの資料の展示を行う。

開架閲覧エリアにスポット的なテーマ展示コーナーを設置して本や資料の紹介を行うとともに、いたばしギャラリーでは、特集展示を行う。

### (オ) 講座、イベントの実施（拡充）

区内外の知的財産を活用した幅広い分野の講座やイベントなど、生涯学習に役立つ年代、目的に応じた多様な事業を実施する。いたばしギャラリーなど実施可能なスペースを確保する。

### ③. 図書館利用を促進するためのきっかけづくり

広報活動の工夫や、区民企画事業の実施、会員制度の創設などにより、現在、図書館を利用していない区民に対しても、知ること、楽しむことだけでなく、生活を充実させる図書館の有用性を伝え、図書館利用を促進する。

#### (ア) 利用者に応じた図書館利用案内・リーフレット等の充実（拡充）

新たな中央図書館の開館に合わせ「一般用」「児童用」「多言語対応用」等の利用案内・リーフレットの充実を図る。また、総合カウンター等において、スタッフによる利用者へのきめ細かい案内を行う。

#### (イ) SNS やデジタルサイネージ（電子広報機）など ICT を活用した情報提供の強化（新規）

従来から毎月1回発行している「図書館だより」（大人用、児童用）や広報いたばし等に加え、SNS 等を用いた事業案内等、情報提供を工夫し、図書館利用のきっかけづくりを行う。また、エントランスホールやいたばしギャラリー等にデジタルサイネージを設置し、中央図書館のイベントなどをわかりやすく周知するほか、地域図書館のイベント等についても情報を掲載し、周知する。

#### (ウ) 「いたばし図書館会員制度」の創設（新規）

「いたばし図書館会員制度」を創設し、SNS やメールマガジン等を活用して図書館の新刊情報やイベント等を周知する会員向けサービスを行う。

#### (エ) 子ども向けイベント、中高生との連携・協働イベント、全館合同イベントなどの実施（新規）

図書館バックヤードツアー<sup>\*13</sup>などの図書館見学や子ども向けイベント、また、中高生と連携・協働した事業の企画や区内図書館全館合同イベントを実施し、区立図書館の紹介と利用促進につなげる。



#### ④. 図書館サポーターの活動の場を確保し、社会参画の機会を提供

これまでの図書館ボランティア制度を組織化し、「図書館サポーター制度」とし、区民と連携・協働した事業運営を行う。また、図書館サポーター向けの研修の実施など、支援体制を充実し、区民の自己実現を支援する。

##### (ア) 図書館サポーター制度の創設（新規）

本の読み聞かせ、紙芝居、対面朗読、海外絵本の抄訳などの従来から活動が続けている図書館ボランティアやグループ等を組織化した、「図書館サポーター制度」を創設する。書架整理や図書の修理、児童エリアのディスプレイなどにサポーターの活動分野を拡充し、区民サービスや学校連携事業の充実を図る。

サポーターの活動の場としても利用できる多目的室（サポーター室）を設ける。

##### (イ) 図書館サポーター向けの研修の充実（拡充）

図書館サポーター養成と読み聞かせや図書の修理などスキルの向上を目的とした研修の充実を図る。

##### (ウ) 図書館サポーター連絡調整会議の開催（拡充）

図書館サポーター活動報告や意見交換等を行う連絡調整会議を開催し、図書館サポーターの支援とグループ活動の充実を図る。

## 2) 課題解決型図書館

### ①. 課題解決をサポートするためのレファレンスサービスの充実

区民の日常生活から生じる様々な課題や疑問を解決する手助けとなる適切な資料・情報を提供する、レファレンスサービスを充実する。

#### (ア) 中央館としてのレファレンス機能を満たす参考資料の収蔵（拡充）

区立図書館の中央館として、専門的図書、参考図書に加え、地域図書館を補完する学習、調査、研究に役立つ資料を整備し、計画的に新たな情報、資料を更新する。

#### (イ) レファレンスカウンターの増設とレファレンス体制の整備（新規）

総合レファレンスカウンターと児童・絵本専門レファレンスカウンターを設置する。利用者の疑問や質問に応える専門スタッフである司書等を配置し、利用者が気軽に相談できる体制を整える。

**(ウ) レファレンス事例データベースの作成・公開、WEB を通じたレファレンスによるサービスの充実（新規）**

区立図書館で受けたレファレンス事例を集積し、各館で共有するためのデータベースを作成し、選書に反映するほか、図書館内やホームページ等で公開し、利用者の疑問、調査研究に役立てる。また、国立国会図書館共同レファレンスデータベースへ提供するとともに図書館内で検索できるようにする。

さらに利用者からの WEB を通じた相談に応じられるよう、実施に向けて、方法・内容について検討する。

**(エ) ビジネス支援、子育て支援、健康・医療情報支援、地域活動支援などの区民の個々の課題解決に向けた資料の充実（新規・拡充）**

区民の様々な課題の解決を支援するために、ビジネス支援、子育て支援、健康・医療情報支援、地域活動支援など特定のテーマごとの専用書架を設け、資料を提供する。

**(オ) 調べ方講座、情報検索講座の実施（拡充）**

図書館資料やオンラインデータベースの活用等により、情報の検索ができるように、図書等資料の調べ方、情報の検索方法等に関する講座を実施する。

**(カ) パスファインダー\*<sup>14</sup>の作成・公開（拡充）**

利用者が図書館において、特定のテーマ・情報について調査するための方法や資料を記載したパスファインダーを作成し、図書館内で配布するとともにホームページ上に公開する。

**(キ) 区民の課題解決を支援するための設備の提供（新規）**

パソコン使用に対応した電源を設置した学習席、書架近くの閲覧席、ヤングアダルトコーナーのグループ学習席などを設置し、調査や学習環境を整備する。

## ②. 他自治体図書館や関係機関との連携強化

**国立国会図書館、東京都立図書館や他自治体図書館との相互貸借や、区内関連施設や区内企業との連携を深め、幅広い情報提供を行う。**

### (ア) 他自治体図書館ネットワークの強化（拡充）

東京都立図書館や都内区市町村立図書館の蔵書を相互に貸し借りできる、相互貸借制度をさらに活用し、区民のニーズに応えた図書等を提供する。

また、相互貸借制度の利用者周知を進め、活用の促進を図る。

### (イ) 区内関連施設や区内企業との連携（継続）

教育科学館、郷土資料館などの区内の関連施設や区内企業についての情報を収集し、パンフレット等で区民へ情報提供を行う。

### (ウ) 国内絵本図書館との情報共有・連携（拡充）

全国の絵本図書館とのネットワークを活用し情報共有を行い、相互貸借や連携事業を検討する。

## ③. ICT を活用した資料確保とインターネット環境の整備

**オンラインデータベースの充実、公衆無線 LAN (Wi-Fi) の整備、パソコンが利用できる学習席の増設を行う。**

### (ア) オンラインによるデータベースの拡大（拡充）

データベース閲覧用パソコンについては、現行の商用データベース\*<sup>15</sup>に加え、国立国会図書館のデータベースの利用を開始する。

データベースの進展、利用者のニーズを把握し、新聞、百科事典や商用データベースの拡大について検討する。

### (イ) レファレンスカウンターにおける ICT 機器の設置（拡充）

レファレンスカウンターに専用パソコンを設置するほか、データベースネットワークに加入して相談業務の中で活用する。

### (ウ) 公衆無線 LAN (Wi-Fi) の整備、パソコン席・パソコンが利用可能な学習席の増設による ICT 利用環境整備（拡充）

ICT の利用環境を整えるため、公衆無線 LAN (Wi-Fi) の整備を行う。また、パソコン席を増設するほか、一部の学習席にはパソコン使用に対応した電源を設置する。

### (エ) デジタルサイネージによる館内案内等の導入（再掲）（新規）

デジタルサイネージをエントランス等に設置し、図書館のイベントやいたばしギャラリーの利用状況、地域図書館の情報、板橋区の情報等の随時案内を行う。

### (オ) 地域資料のデジタル化や電子書籍の導入検討（新規）

貴重な地域資料や広く区民の閲覧が望まれる地域資料をデジタル化して保存・公開するほか、電子書籍の導入の検討を進める。（P.19 1）①（オ）にて詳述）

## 3) 学校・家庭と連携する図書館

### ①. 子ども向けの資料・サービスの拡充による読書活動の支援

**乳幼児から青少年までを対象とした図書資料を充実するとともに子どもや保護者が図書に親しみ、読む楽しみや知ることのできるサービスを展開する。**

#### (ア) 利用者の年齢や成長に応じた図書の収集・提供（拡充）

利用者の年齢や成長過程に応じた図書を収集し、絵本、知識の本、物語など分野別に提供する。また、子どもや保護者が絵本や本を選びやすく、本に興味を持てるような表紙を見せた展示やポップ\*<sup>16</sup>を使った楽しい空間づくりを行う。

#### (イ) 児童エリアとボローニャ子ども絵本館との連携したサービス提供（新規）

児童エリアとボローニャ子ども絵本館とを隣接した空間とし、機能の連携や相互利用といった相乗効果の創出を図る。

兼用の児童・絵本レファレンスカウンター、読書席、親子で読み聞かせのできる読書席、おはなしの部屋を設置し、対象年齢に応じたおはなし会や企画展示等のイベントを協働で実施する。

また、絵本コンシェルジュが双方の利用者の相談に対応する。

#### (ウ) 「おはなしの部屋」でのおはなし会等子ども向けイベントの充実（拡充）

おはなしの部屋で、「乳幼児対象」「幼児対象」「低学年児童対象」等に分けた定期的なおはなし会を開催するほか、「親子対象」や「公園の一部を利用した青空おはなし会」の実施などを検討する。

そのほか、子どもの年齢に応じて本やお話の世界を広げる子ども向けイベントを実施する。

## (エ) 児童エリアの利用時間の拡大（拡充）

児童エリアの利用時間を延長し利用者の利便性を高める。

## (オ) 青少年向け学習室の設置や近隣中学校等との連携によるヤングアダルトサービス\*<sup>17</sup>の充実（新規）

成長過程にある中高生の関心を持つ図書資料や学習に役立つ資料などを揃えたヤングアダルトコーナーを整備し、中高生がグループ等で学習できる学習室を設置する。

また、近隣中学校等と連携し、ヤングアダルトコーナーの企画展示の内容について、中学生が企画した案を取り入れるなど、実際に運営の一部を担ってもらう仕組みを作る。

## (カ) 「かるがもタイム」の充実、書架配置の工夫、「赤ちゃんの駅」の設置などによる親子での気軽な利用の促進（拡充・新規）

親子で図書館を気兼ねなく利用できる時間として「かるがもタイム」を引き続き実施するとともにイベントの実施など充実を図る。

施設面では、子育て世代が親子ともに利用しやすいように書架の配置の工夫や防音面に配慮するほか、児童エリアには赤ちゃんの駅（授乳室）、ベビーカー置き場を設ける。

## (キ) 子育て支援サービスの実施（新規）

育児に関する図書等資料を揃え情報提供を行うほか、乳幼児用のおすすめ本を展示するコーナーを設ける。

## (ク) 託児サービスの実施（新規）

子育て世帯の図書館利用を促進し、図書館利用を支援するため、託児サービスを検討する。

また、託児利用を希望するグループ等に対して、児童エリアの学習室やいたばしギャラリーなどのスペースの貸出を検討する。

## ②. 家庭・地域・学校と連携した読書活動の推進

「板橋区子ども読書活動推進計画 2020」に基づき、子どもの言語や読解力の向上や豊かな心を醸成していくため、家庭、地域、保育園、幼稚園、小中学校と連携して、計画的に読書活動を支援する事業を実施する。

### (ア) 年齢別、テーマ別おすすめ本の紹介（拡充）

リーフレットや図書館内のコーナー展示、デジタルサイネージを活用して、年齢別やテーマ別のおすすめ本を紹介し、子どもたちや保護者の興味を高めるとともに本選びを支援する。

### (イ) 家読への取組の啓発事業の実施（拡充）

日常的に家庭読書・家読（うちどく）の習慣が広まるよう、家族での読書への取組事例の紹介や取組方法の案内などを行う。

### (ウ) 児童エリアにおける企画展の実施（新規）

子ども向けの企画展が常時可能なスペースを設け、季節や課題等に対応した展示を行い、いつでも、楽しく、新たな発見がある図書空間を創出する。

### (エ) 学習や活動に利用可能な諸室の整備（新規）

児童エリアに近接した場所に1クラス程度の子どもたちが学習や活動に利用できる防音にも配慮した学習室を設置する。

### (オ) 保育園・幼稚園のお散歩時に利用可能な諸室の整備（新規）

上記学習室は保育園や幼稚園のお散歩時にも利用可能とし、子どもたちがのびのびと本に親しむ環境を整備する。

### (カ) あいキッズ等への団体貸出用図書の充実（拡充）

小学生の放課後の読書活動を支援するため、あいキッズへの団体貸出用図書の充実を図る。

### ③. 学校のニーズに対応する図書館サービス、学校連携事業の充実

学校向け団体貸出や学校図書館支援など学校のニーズに対応し、学校図書館支援用の閉架書架を設置する。また、学校への図書館サポーターの派遣、読書通帳の配布、図書を使った調べる学習コンクールの実施など、学校と連携した事業の充実により、子どもたちの読書活動を支援する。

#### (ア) 学校団体貸出用図書の充実（拡充）

学校への団体貸出用図書の購入を行う際には、授業や学校行事等に対応した資料や情報の支援を行うため、定期的に状況を調査し、購入、更新を図る。

#### (イ) 学校図書館支援用の閉架書架の設置（新規）

学校図書館支援用の閉架書架（学校図書館支援コーナー\*<sup>18</sup>）を整備し、学校への団体貸出を効率的に実施する。

また、図書館から学校への配送方法について検討を行う。

#### (ウ) 学校への図書館サポーター派遣（拡充）

学校図書館の支援や読書活動推進のために、学校の依頼に応じ読み聞かせやブックトーク\*<sup>19</sup>、学校図書館の本の修理などを行う図書館サポーターを派遣する。

#### (エ) 小中学生の情報リテラシー\*<sup>20</sup>支援（拡充）

小中学校の ICT 化と連動して、小中学生が ICT 機器、オンラインや図書資料により適切な情報を選択できるような情報検索法、活用方法の学習会等を実施する。

#### (オ) 小中学生向け読書通帳\*<sup>21</sup>の発行（継続）

小中学生用の読書通帳を作成、学校で配布し、学校や家庭において、読書の記録とし、読書活動の促進に役立てる。

#### (カ) 読書感想文コンクールや調べる学習コンクールの実施（継続）

読書感想文コンクール、図書館を使った調べる学習コンクール等、学校と連携した読書活動推進事業を引き続き実施する。各コンクール応募に向け、電子情報の検索法も含めた小中学生向け講座や相談会などを実施する。

#### (キ) 中学校とヤングアダルトコーナーとの連携（新規）

近隣中学校と連携し、ヤングアダルトコーナーの企画展示の内容を中学生が企画するなど、運営の一部を担うことで図書館への関心を高め、活用を促進する。

#### 4) 地域のコミュニティ形成を支援する図書館

##### ①. 区民が集い、情報交換を行う場と機会の提供

区民の自主的な企画による講座や情報交換等に利用できるよう、多目的に利用できるスペース等を整備する。

また、区及び教育委員会関係各課や関係機関と連携して、区民が関心ある講座等を実施する。

##### (ア) 区民等へのいたばしギャラリーの貸出（新規）

区民が企画、運営する講演や発表、展示の場として、いたばしギャラリーを貸出する。

##### (イ) 区内の大学や関係機関との連携講座などの実施と場の提供（新規）

区内の大学や関係機関等と連携して、大学等が実施する公開講座などを図書館で実施できるように、いたばしギャラリー等の貸出を行う。

##### (ウ) デジタルサイネージによる情報提供（新規）（再掲）

デジタルサイネージを用いて、板橋区の文化や歴史、買い物、子育て、学びなどに関する情報や、区のプロモーション動画などを発信し、区民に地域情報を提供する。

##### ②. 利用者同士の多世代交流の場の確保

いたばしラウンジ（カフェ）などを活用し、青少年や子育て世帯、高齢者などが気軽に集まり、交流することのできる機会やスペースを提供する。

##### (ア) 公園利用者を考慮したいたばしラウンジ（カフェ）等の設置や公園イベントとの連携（新規）

公園の利用者も入館しやすいエントランスやいたばしラウンジ（カフェ）を設置する。また、公園内で実施したイベントと関連した展示や事業を図書館でも同時に開催するなど利用者の交流を図る。

##### (イ) いたばしラウンジ（カフェ）を利用した多世代交流イベントの実施（新規）

いたばしラウンジ（カフェ）等を利用した親子を対象としたイベントや多世代交流イベントを実施する。



### ③. 災害時の情報発信などの地域の防災拠点形成

新たな中央図書館では、公衆無線 LAN 等の導入により、災害時の情報収集を可能とし、災害に関する情報提供を行う。また、防災関係の図書を充実し、地域の防災活動を支援する。

#### (ア) 防災関連図書の巡回展示、講座等の実施（新規）

中央図書館の防災関連の図書を地域図書館で巡回展示するほか、防災をテーマとしたワークショップ、講座を実施する。

#### (イ) 公衆無線 LAN (Wi-Fi) の導入（新規）

災害時に情報収集が可能となるよう、公衆無線 LAN (Wi-Fi) を導入する。

#### (ウ) 帰宅困難者等に対応した災害用物品等の配備（継続）

帰宅困難者用の非常食や備品等を備える。

#### (エ) 耐震性に優れた建物の建築、設備への配慮（新規）

耐震性に優れた建物を建築するとともに、地震等災害発生時に配慮した設備とし、利用者への安全面を踏まえた書架等の設置を行う。

## 5) 板橋の魅力“緑と文化”を象徴する図書館

### ①. “水や緑”などと調和した心地よく読書できる空間づくり

いたばしラウンジ（カフェ）や屋外テラスを設置し、公園と一体化した空間として図書館を整備するほか、公園内の緑を感じてゆったりと読書を楽しめる読書席を整備する。

#### (ア) アメニティ<sup>\*22</sup>の向上（新規）

動線や空間に配慮した書架や共用スペースの配置など、滞在型の図書館をめざした快適な読書環境づくりを行う。

#### (イ) 公園と一体化した空間の整備（新規）（再掲）

いたばしラウンジ（カフェ）や屋外テラスについては、公園の利用者が気軽に立ち寄れる公園と一体化した空間として整備する。

#### (ウ) 公園の緑を感じる図書館空間の整備（新規）

図書館内から、公園内の緑や花、季節の移ろいを感じられる読書席や空間を整備する。

## (エ) 多様な読書席の設置（新規）

静かな落ち着いた環境の席やグループ学習、公園の緑を眺められる席など、利用者の目的、状況、選択に応じた読書席を設置する。

## (オ) 緑と文化に関する講演会の開催（新規）

いたばしギャラリーや公園を活用した講演会やイベントを企画する。

## ②. 区の特性となる資料の収集・保存・活用

板橋区の郷土史、文化財、産業など地域資料の体系的な収集、保存に努め、わかりやすく展示する。板橋区史編さんにゆかりのある民俗学者、櫻井徳太郎氏の櫻井徳太郎文庫及び櫻井徳太郎氏の業績を紹介するコーナーを設ける。

また、平和に関する資料や、友好・交流都市の紹介など板橋区の特性となる資料の収集・保存・活用を行う。

## (ア) 板橋区の特徴となる図書の集約（拡充）

板橋区にゆかりの深い人物や著名人、地場産業、イベントなどに関する資料を板橋区コーナーに集約し、板橋区の魅力を内外にアピールする。

## (イ) 櫻井徳太郎文庫の紹介コーナーの設置（新規）

民俗学者、櫻井徳太郎氏の櫻井徳太郎文庫と櫻井徳太郎氏の業績を紹介するコーナーを設置する。

## (ウ) 櫻井徳太郎文庫を活用したワークショップや講座の開催（新規）

子どもたちを対象に民俗学や板橋について学習する講座等を開催し、櫻井徳太郎賞の応募促進をめざす。

## (エ) 友好都市・交流都市コーナーの設置（拡充）

友好都市・交流都市コーナーを設置し、板橋区と他都市との交流により収集している図書資料や交流都市を紹介する資料を展示し、紹介する。

## (オ) 平和コーナーの設置（拡充）

板橋区平和都市宣言や平和に関する資料、平和公園ゆかりの資料の展示を行う平和コーナーを設置する。

## (カ) 貴重資料等のデジタル化（新規）

板橋区コーナーに集約した資料のうち、貴重な資料やより多くの区民の閲覧が望まれる資料については、デジタル化を進める。

### ③. ボローニャ子ども絵本館を活用した事業展開

「絵本のまち板橋」として、ボローニャ子ども絵本館が所蔵する「ボローニャ国際児童図書展<sup>\*25</sup>」から板橋区に寄贈された世界各国の絵本を展示、公開し、世界の様々な国々の文化・言語・芸術と出会う場を提供する。

絵本コンシェルジュが、利用者の相談に応じ、絵本の紹介を行う。

#### (ア) 児童エリアと連携したコーナーの設置（新規）（再掲）

ボローニャ子ども絵本館は、児童エリアとつながる空間として整備し、兼用の読書席やおはなしの部屋を設置する。

#### (イ) 表紙の見える展示によるファンタジー空間の創出（新規）

絵本は、表紙自体が一枚の美術品的なものが多いので、表紙が見えるように展示し、絵本の持つファンタジーな空間を創出する。

#### (ウ) 絵本コンシェルジュの配置（新規）

児童エリアと兼用のレファレンスカウンターに、児童文学や外国語の絵本全般に通じた「絵本コンシェルジュ」を配置する。

子どもの年齢、興味、成長過程に応じた絵本の紹介や説明、相談に応じ、子どもと絵本をつなぐほか、読み聞かせなどに対応する。

#### (エ) 一般貸出の実施（新規）

所蔵する海外絵本の一部について、これまで実施していなかった一般貸出を行う。ただし、美術的、学術的価値の高い貴重な資料については、一般貸出は行わず、公開書庫への配架を基本とし、公開できるようにする。

#### (オ) 国際絵本翻訳大賞の実施（継続）

海外絵本の翻訳作品を全国から募集し、優れた作品を表彰するコンクールを実施する。

#### (カ) 絵本づくりワークショップの実施（継続）

子どもたち自身が絵本の作成に携わることにより、絵本への興味を高め、表現力の向上をめざして、小学校の授業のなかで「児童向け絵本づくりワークショップ」を実施する。

#### (キ) 新着図書の紹介（ボローニャブックフェア）（継続）

北イタリアのボローニャ市で毎年行われる「ボローニャ国際児童図書展」の事務局から届いた新着絵本などを紹介するボローニャブックフェアを開催する。

#### (ク) テーマ展示の実施（新規）

世界の国や地域、季節や時節に応じたテーマを設定し、海外絵本を通じて子どものころからのグローバル教育に資するとともに、絵本の世界に親しめるような展示を実施する。

#### (ケ) イタリア・ボローニャ関連企画の実施（新規）

区と交流のあるイタリア・ボローニャの文化・芸術・産業の紹介など関連企画を実施する。

### ④. 教育科学館など近隣施設や公園と一体となった新たな連携事業の実施

**教育科学館と連携し、教育科学館で体験したことを図書館で調べるといったような相互交流や科学関係の図書を充実させ、子どもたちの科学についての関心を高める。  
また、平和公園や近隣小中学校と連携して事業を展開する。**

#### (ア) 科学関係の図書の充実、教育科学館での展示（新規）

科学関係の図書の充実を図り、教育科学館での企画展示に合わせて関連図書の展示を行う。また、区の地場産業である光学関係の図書の充実など、板橋区に関連した図書を収集・公開する。

#### (イ) 教育科学館のイベントと図書館の企画展示の連携（新規）

教育科学館のプラネタリウムや企画展等のイベントと図書館の企画展示を連動させ、教育科学館で体験したことを図書館で調べられるようにするなど連携した事業展開を行う。

#### (ウ) 教育科学館との連携事業の実施（新規）

教育科学館主催の平和公園で実施している星空観測会の図書館での実施や教育科学館のプラネタリウムで読み聞かせを実施する等、相互の連携事業を実施する。

#### (エ) 調べる学習イベントの共催（新規）

「図書館を使った調べる学習コンクール」と連携したワークショップを開催する。図書館でテーマを探し、教育科学館で実際に体験、図書館でさらに調べるといった経験を通して、子どもたちの科学への関心を高め、図書館利用を促進する。

#### (オ) 平和公園イベントへのいたばしギャラリー等の貸出（新規）

地域団体等に対していたばしギャラリー等の図書館施設の貸出を行う。

## (カ) 平和公園イベントと図書館の企画展示の連携（新規）

平和公園で行われるイベントの内容にあわせた企画展示を実施する。

## (キ) 近隣の小中学校との連携（拡充）

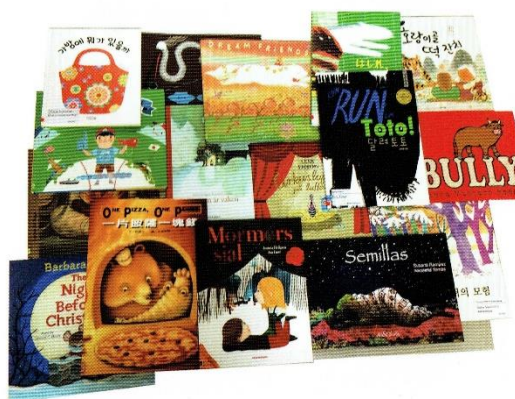
児童・生徒が必要とする資料、図書を揃え、近隣の小中学校が授業や放課後に利用しやすい環境を整える。また、ブックトーク、ビブリオバトル\*<sup>2 3</sup>など出張や図書館内での読書活動推進事業を実施する。

## いたばしボローニャ子ども絵本館の紹介

毎年春、北イタリアのボローニャ市では、「ボローニャ国際児童図書展」が開催されています。ボローニャ国際児童図書展事務局から、平成5年以降、海外の出版社から集められた絵本の一部が、板橋区に寄贈されています。同事務局から毎年寄贈を受けているところは、板橋区以外では、国立国会図書館国際子ども図書館があります。「いたばしボローニャ子ども絵本館」は、「絵本のまち板橋」を象徴する施設として、旧板橋第三小学校の建物の一部で開館しています。

### ●世界86か国、約26,000冊の絵本

現在、世界86か国約26,000冊の絵本を収蔵しています。海外の絵本は、表紙も国特有の個性があり、一つひとつの表紙自体が美術作品的なものが多いことも特徴です。新たな中央図書館では、表紙が見える展示を行うほか、一部の絵本については一般貸出を実施する予定です。



### ●いたばし国際絵本翻訳大賞

イタリア語と英語の外国語の絵本を翻訳する作品を募集するコンテストを平成6年より毎年実施しています。全国から応募があります。また、板橋区内の中学生を対象に中学生部門（英語のみ）を設けています。



BOLOGNA CHILDREN'S BOOK FAIR 2014

### ●ボローニャ国際児童図書展

昭和39年、ボローニャ市で開始され、今年54回目を迎えた世界最大の児童書の見本市です。世界の出版社、作家、画家、翻訳家、書店員、図書館員などが訪れ、版權の売買や児童書に関する情報交換が行われています。毎年優れた児童書に対してラガッツィ賞を贈呈しています。

